

7～  
9月

# 赤城の夏

小学校1～4年 生活科、理科、道徳

File 2 - 1: 赤城の自然に親しむことで、実体験を通して関心を深めるプログラム >>> 夏の赤城を知ろう

## 赤城小沼 (3時間)

赤城小沼一周散策とフィールドビンゴを行う。



【観察】多くの種類の昆虫や、鹿による食害された樹木  
(ねらい) 小沼周辺の散策を通して、赤城山の自然に親しむことができるようになる。



移動

## 赤城水源の森 (2時間半)

水源の沢のぼり、水生植物、植物、昆虫などの自然観察。



【観察】サンショウウオ、トンボ、木イチゴなど  
(ねらい) 自然観察を通して、水源付近の水の様子や生き物を知ることができるようになる。

**指導体制**：指導者2名、スタッフ7名 に対し **対象人数**：20～30名

**準備**：コースの下見、フィールドビンゴの用紙

**留意点**：スタッフの入念な打ち合わせを行う。

キャッチ&リリースの実施から自然の親しみ方と自然保護について学べるようにする。

### プログラムの関連性

#### 小学校学習指導要領

**生活科 1・2年 内容(5)** 身近な自然を観察したり、季節や地域の行事にかかわる活動を行ったりなどして、四季の変化や季節によって生活の様子が変わることに関心を持ち、自分たちの生活を工夫したり楽しんだりできるようにする。

**理科 内容 B生命・地域**

**3年 (2) 身近な自然の観察** 身の回りの生物の様子を調べ、生物とその周辺の環境との関係についての考えをもつことができるようにする。

ア 生物は、色、形、大きさなどの姿が違うこと。

イ 生物は，その周辺の環境とかかわって生きていること。

4年 (2) 季節と生物 身近な動物や植物を探したり育てたりして，季節ごとの動物の活動や植物の成長を調べ，それらの活動や成長と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。

ア 動物の活動は，暖かい季節，寒い季節などによって違いがあること。

イ 植物の成長は，暖かい季節，寒い季節などによって違いがあること。